

北海道医療大学大学院 リハビリテーション科学研究科 大学院入学説明会

来年度の大学院入学に関する説明会を開催します。専攻分野の説明や、制度・授業開講方法の説明、相談会も開催しますので、是非この機会にご参加ください。



[11月19日 土曜日 18:00~19:30]

●場所：札幌サテライトキャンパス

札幌市中央区北4西5 アスティ45 12階

※申込み不要

1. 全体説明
2. 専攻分野別説明 (①生体構造機能・病態解析学分野)
(②リハビリテーション治療学分野)
(③地域健康生活支援学分野)
3. 相談会 (①山口教授、澤村講師)
(②吉田教授、浅野准教授)
(③鎌田教授、岩瀬教授)

お問い合わせ(入試広報課):0133-22-2113

北海道内の私大で初、
リハビリテーション科学分野の大学院

北海道医療大学 リハビリテーション科学研究科

大学院生募集の お知らせ

2017

リハビリテーション科学専攻
[博士前期課程・博士後期課程]

社会人選抜も実施しています

北海道医療大学

博士前期(修士)課程 教育理念

高度化、多様化が進む現代の保健・医療・福祉分野において、先進的な専門知識と技術を身につけ、質の高いリハビリテーションを実践できる人材を養成することにより、国民の保健・医療・福祉の要請に応え、地域社会ならびに人類の幸福に貢献することをリハビリテーション科学研究科の教育理念としています。

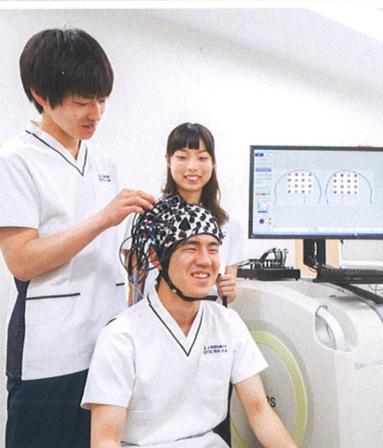
博士後期(博士)課程 教育理念

博士前期課程で修得したリハビリテーション科学に関する能力を基盤として、保健・医療・福祉分野における高度な学識と新たな真理を探究することのできる優れた研究能力を有する人材の養成と、リハビリテーション医療に対するすべての国民の要請に応え、保健・医療・福祉分野において科学的根拠に基づく専門能力を地域社会に適用し、指導的立場で活躍できる有能な教育者および実践指導者の養成を通して、社会の発展と人類の幸福に貢献することを教育理念としています。



仕事を続けながら研究を深めたい。 マネジメント能力を高めたい。 先進的な技術を学びたい。その希望が叶う大学院。

質の高いリハビリテーションを実践するための先進的な知識と技術に加え、高度化・多様化が進む保健・医療・福祉の現場において、指導的役割を担うための管理・指導能力や学際的視点も育成します。2015年度には博士後期課程を開設。学部・博士前期課程と一体的な研究指導を行っています。



理学療法学と作業療法学を統合し 他研究科とも連携した教育体制

クライアントの問題を医学、心理学、社会学などの観点から把握する能力を育成。また、諸問題をチームで共有し多職種と適切な連携をはかるためのコミュニケーション力や、組織をマネジメントする能力も育成する教育体制です。



夜間、集中開講・ サテライトキャンパスの活用など 学びの環境整備を促進

在職のまま、社会人学生の方もスムーズに受講していただける環境を整えています。毎週水曜日は札幌サテライトキャンパス(札幌駅から徒歩3分)にて夜間開講(18:00~)を行っています。また、休日(土日)を利用した集中講義も実施しています。



札幌サテライトキャンパス
JR・地下鉄札幌駅から徒歩3分の「アスティ45」12階にあり、大講義室、会議室、共有ラウンジを設置。夜間や土日も講義を開講しています。



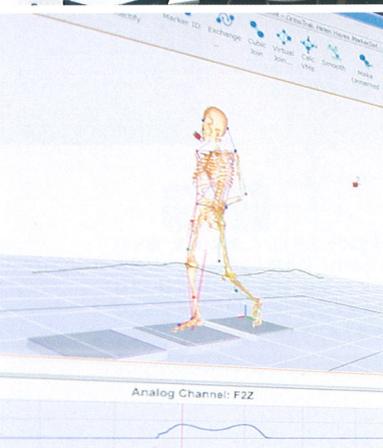
長期履修制度により 社会人の就学の機会を支援

勤務の都合などで、2年間で課程を修了することが難しい社会人学生の方は、入学後に「長期履修」を申請することが出来ます。なお、授業料は2年間分のみの納付です。

遠隔地授業配信システムにより 通学が困難な場合でも柔軟に学びをサポート

一部の授業では、双方向のやり取りが可能な「遠隔地授業配信システム」を利用して講義を展開しています。遠方に居住されている、また勤務都合で開講時間帯の通学が難しいなどの場合も、一定的环境下でリアルタイムに受講できます。

リハビリテーション科学研究科大学院生居住地
札幌市・石狩市・江別市・北広島市・岩見沢市・
稚内市・釧路市・旭川市など(卒業生含む)



●入学実績

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
博士前期課程	5名	5名	5名	2名
博士後期課程	—	—	2名	1名

●修了生実績

	2014年度	2015年度
博士前期課程	2名	3名

※博士後期課程の募集は2015年度入学試験より実施

生体構造機能・病態解析学分野

理学療法や作業療法をはじめとするリハビリテーションの科学的基盤となる分野である。ヒトの正常な生体構造・機能や各種疾患に起因する生体構造・機能の変化とそのメカニズムを主な研究テーマとする。本分野には、解剖学、身体運動科学、運動・動作解析学の専門領域を置いている。リハビリテーションの科学的基盤となる医学に関する最新知見を学習し、修得した専門知識と技術を活用しながら臨床課題を解決できる人材を育成する。



教授 小島 悟

バイオメカニクスをはじめとする運動学的手法を用いて、ヒトの身体運動・動作の特性やその発現機序に関する研究指導を行う。



教授 高橋 尚明

人体の構造と運動機能について、肉眼解剖学的手法を用いて考察し、リハビリテーションに必要な機能解剖学に関する研究指導を行う。



教授 青木 光広

バイオメカニクス手法を用い、ヒト運動器の形態・構造・機能さらに運動器疾患の病態を解明する正確な臨床評価の実践に関する研究指導を行う。



准教授 宮崎 充功

筋骨格系を中心とする身体組織の可塑性について、身体活動時/非活動時における適応変化の分子メカニズム解明のため、運動生理学、生化学および分子生物学的な解析手法を用いた研究指導を行う。



教授 国永 史郎



教授 山口 明彦



講師 澤村 大輔

リハビリテーション治療学分野

各種障害に対するリハビリテーションの治療介入を主な研究テーマとする。本分野には、内部障害リハビリテーション、運動障害リハビリテーション、発達障害リハビリテーション、精神障害リハビリテーションの専門領域を設けている。各種障害に対するリハビリテーションの最新知見をもとに学習し、臨床現場において適切な障害評価と原因を追求できる、さらには科学的根拠に基づいたリハビリテーション治療介入を展開できる人材を育成する。



教授 泉 唯史

呼吸・循環・代謝疾患に伴う運動病態生理学の理論や新知見をベースに、これらに対する新たな評価法や治療法の開発に関する研究指導を行う。



教授 吉田 晋

神経生理学、バイオメカニクス的手法を用いて、運動器疾患や中枢神経疾患に対する効果的なリハビリテーションの介入方法を探索する課題の研究指導を行う。



教授 上野 武治

発達障害を含む精神障害や精神疾患のリハビリテーション、産業保健に関する医学・保健学的あるいは職業的・社会的側面からの課題の研究指導を行う。



教授 堀本 佳誉

発達障害リハビリテーションの対象の中心である、脳性麻痺、筋ジストロフィー、二分脊椎、注意欠陥多動障害、アスペルガーなどの疾患に対する評価方法、治療手段に関する研究指導を行う。



准教授 浅野 雅子

精神障害者に対する作業療法介入の実践や精神科リハビリテーションに関する課題の研究指導を行う。



教授 近藤 里美



教授 武田 涼子



助教 大塚 裕之

地域健康生活支援学分野

地域社会において障害(児)者や高齢者が健康で主体的な生活を営んでいくための支援策を主な研究テーマとする。本分野には、作業行動学と地域生活支援学の専門領域を置いている。障害(児)者の日常生活活動への支援や高齢者の健康増進への取り組み等について学習し、医療のみならず保健や福祉の現場で対象者の生活を支援できる人材を育成する。



教授 鎌田 樹寛

作業行動学的観点に基づいたアプローチに焦点化した科学的根拠を持つ評価法の開発、ならびに効果的な治療や援助方法の確立を目標とした調査・比較研究を指導する。



教授 鈴木 英樹

地域在宅高齢者の生活環境支援並びに積雪寒冷地における介護予防を研究課題とし、両課題に対する具体的な方策に関する研究指導を行う。



教授 本家 寿洋



教授 岩瀬 義昭



准教授 千葉 芳広

指導教員の研究内容詳細については、募集要項をご確認ください。

授業料について

博士前期課程

●初年度学納金

費用	入学手続時	後期(9月)	年額
入学金	200,000円	—	200,000円
授業料	400,000円	400,000円	800,000円
合計	600,000円	400,000円	1,000,000円

※この他に委託徴収金として、入学手続時20,000円(後援会入会金5,000円、後援会費15,000円)、後期15,000円(後援会費)が必要となります。[本学卒業生は後援会入学金免除]

●2年次の学納金

費用	入学手続時	後期(9月)	年額
授業料	400,000円	400,000円	800,000円

※この他に委託徴収金(後援会費)として、前期15,000円、後期15,000円が必要となります。

博士後期課程

●初年度学納金

費用	入学手続時	後期(9月)	年額
入学金	200,000円	—	200,000円
授業料	375,000円	375,000円	750,000円
合計	575,000円	375,000円	950,000円

※この他に委託徴収金として、入学手続時20,000円(後援会入会金5,000円、後援会費15,000円)、後期15,000円(後援会費)が必要となります。[本学卒業生は後援会入学金免除]

●2年次の学納金

費用	入学手続時	後期(9月)	年額
授業料	375,000円	375,000円	750,000円

※この他に委託徴収金(後援会費)として、前期15,000円、後期15,000円が必要となります。

奨学金制度について

東日本学園奨学金(本学奨学金)

年額50万円を貸与
(無利息)

学生支援機構奨学金

- 博士前期課程
- 第1種(無利息)月額50,000円又は88,000円
 - 第2種(利息付)月額50,000円~150,000円
- 博士後期課程
- 第1種(無利息)月額80,000円又は122,000円
 - 第2種(利息付)月額50,000円~150,000円

大学院奨学生(本学卒業生等について)

入学金を免除、
授業料の半額免除

※詳細については入試広報課までお問い合わせください。

■試験日程

	博士前期課程		博士後期課程
	第1回 [一般選抜/社会人選抜]	第2回 [一般選抜/社会人選抜]	
出願期間	2016年9月26日(月)~2016年10月11日(火)	2017年1月6日(金)~2017年1月17日(火)	2017年1月24日(火)~2017年2月8日(水)
試験日	2016年10月17日(月)	2017年1月23日(月)	2017年2月14日(火)
合格発表	2016年10月24日(月)	2017年2月1日(水)	2017年2月21日(火)
手続期間	2016年10月25日(火)~2016年11月4日(金)	2017年2月2日(木)~2017年2月9日(木)	2017年2月22日(水)~2017年3月1日(水)

※詳細は本学ホームページ、お電話でご確認ください。

■試験科目

一般選抜 [博士前期課程/博士後期課程]
●専門科目 ●外国語(英語) ●面接
社会人選抜 [博士前期課程]
●小論文 ●面接

資料請求
お問い合わせは

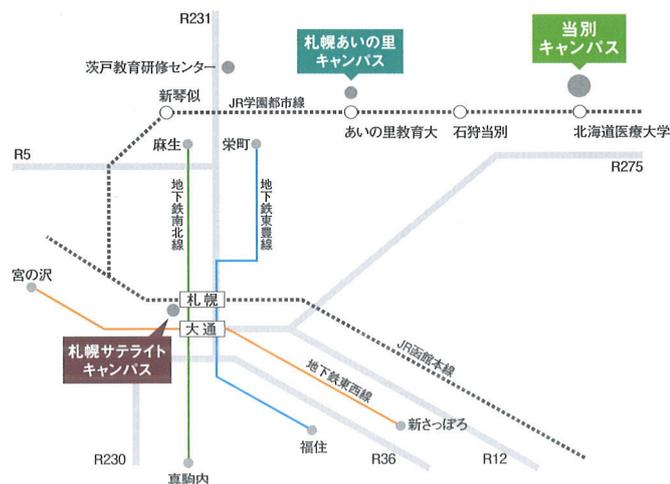
北海道医療大学 入試広報課

〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757

TEL 0133(22)2113

E-mail nyushi@hoku-iryu-u.ac.jp

ホームページ http://www.hoku-iryu-u.ac.jp/~hoko



北海道医療大学
Health Sciences University of Hokkaido

TEL 0133-23-1211(代) http://www.hoku-iryu-u.ac.jp

当別キャンパス/〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757

札幌あいの里キャンパス/〒002-8072 北海道札幌市北区あいの里2条5丁目

札幌サテライトキャンパス/〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 12F

- 薬学部○薬学科 ■歯学部○歯学科
- 看護福祉学部○看護学科○臨床福祉学科 ■心理科学部○臨床心理学科
- リハビリテーション科学部○理学療法学科○作業療法学科○言語聴覚療法学科
- 大学院薬学研究科○薬学専攻(博士課程)/生命科学専攻(修士課程)
- 大学院歯学研究科○歯学専攻(博士課程)
- 大学院看護福祉学研究科○看護学専攻(博士前期・後期課程)/臨床福祉学専攻(博士前期・後期課程)
- 大学院心理科学研究科○臨床心理学専攻(博士前期・後期課程)/言語聴覚学専攻(博士前期・後期課程)
- 大学院リハビリテーション科学研究科○リハビリテーション科学専攻(博士前期・後期課程)